

令和6年度版

よ く わ か る 公 共 事 業

～ 公共事業の目的、効果、進捗状況を情報発信 ～

前橋地域



県道南新井前橋線（2期工区）バイパス整備



広瀬第二県営住宅 住戸改善



県道前橋大間々桐生線（三俣町工区）電線共同溝



一級河川寺沢川 河川改修



堤防

どんな効果があるの？



橋

事業の進み具合は？

何のために事業しているの？



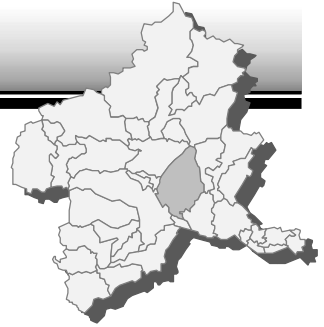
道路

どんな事業？



運動場

前橋地域



前橋地域は、赤城山、利根川など豊かな自然や歴史・文化資源に恵まれるとともに、農業や商工業がバランスよく発展しています。

本県の中核をなす行政、医療、教育・文化、スポーツ施設などの、高次都市機能が集積する地域であり、市制施行120年の歴史と伝統を誇る群馬の県都として、人々の暮らしを支えてきました。

地域の優れた特性

- 赤城山の森林、利根川や広瀬川の水辺環境など、恵まれた自然環境が整っています。
- 正田醤油スタジアム群馬、上毛新聞敷島球場といったスポーツの拠点施設が整っています。
- 関越自動車道・北関東自動車道が交差する交通結節機能の高さなどから、企業立地や首都機能のバックアップ適地として注目されています。

地域の現状と課題

- 護岸が未整備な箇所等を中心に、水害リスクを軽減するための取組が求められています。
- 充実した医療機関や良好な住環境を活かし、住み慣れた地域で安心して暮らせる環境を整えるための取組が求められています。
- 交通結節機能の高さを活かした企業誘致の促進を図るため、高速道路へのアクセス道路の整備が求められています。
- 赤城山をはじめとする地域の観光振興を支援するため、観光地へのアクセス道路の整備が求められています。
- 市街地を中心に交通渋滞が発生していることから、市街地等の円滑な交通を確保するための取組が必要です。
- 交通事故死者数が他地域に比べて多く、歩行者や自転車の安全な通行を確保するための取組が必要です。



県民の声

- 河川が未改修で、台風や大雨の時に不安となる箇所が残っている。
- 住宅街や通学路でも歩道が整備されていないところが多くあり、歩行者の安全確保が重要。
- 観光地としての赤城山へ向かう道路を、大型バスなどが安全に通行できるよう道路整備を進めてほしい。
- 交差点に右折車線がなく、朝夕の通勤時間帯に渋滞が発生しており、困っている。

地域の課題を解決するための主な取組方針

政策1 災害レジリエンスNo.1の実現

- ① 令和元年東日本台風と同規模の豪雨による水害リスクを軽減するため、一級河川広瀬川や一級河川桃ノ木川の堤防強化等を推進します。
- ② 護岸の未整備箇所を中心に水害リスクを軽減するため、一級河川寺沢川の河川改修や堤防強化等を推進します。
- ③ 災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため、県道前橋赤城線の電線共同溝や県道南新井前橋線のバイパス整備等を推進します。

政策3 多様な移動手段の確保

- ① 交通結節機能の高さを活かした企業誘致の促進を図るため、高速道路へのアクセス道路として県道ヶ島飯土井線の整備等を推進します。
- ② 歩行者や自転車の安全な通行を確保するため、(都)赤城山線や県道前橋大間々桐生線の歩道整備、県道前橋赤城線の電線共同溝の整備等を推進します。

～掲載事業一覧～

前橋地域

| 番号 | 事業内容 | 施工箇所 | 路河川名 | ページ番号 |
|----|--------|----------------------|------------------------------|-------|
| 1 | 堤防強化 | 前橋市駒形町ほか | 一級河川広瀬川 | 1 |
| 2 | | 前橋市三俣町ほか | 一級河川桃ノ木川 | 2 |
| 3 | 河川改修 | 前橋市亀泉町 | 一級河川寺沢川 | 3 |
| 4 | がけ崩れ対策 | 前橋市日輪寺町 | 東田地区 | 4 |
| 5 | 落石対策 | 前橋市富士見町赤城山 | 県道前橋赤城線 | 5 |
| 6 | 電線共同溝 | 前橋市上細井町 | 県道前橋赤城線(上細井町工区) | 6 |
| 7 | | 前橋市国領町 | 県道前橋箕郷線(国領町工区) | 7 |
| 8 | バイパス整備 | 吉岡町陣場～前橋市池端町 | 県道南新井前橋線(2期工区) | 8 |
| 9 | | 前橋市朝倉町～下佐鳥町 | 県道前橋玉村線(朝倉工区) | 9 |
| 10 | 道路新設 | 前橋市飯土井町 ～伊勢崎市波志江町 | 県道苗ヶ島飯土井線 (波志江スマートICアクセス) | 10 |
| 11 | 歩道整備 | 前橋市上大屋町 | 県道伊勢崎大胡線(上大屋町工区) | 11 |
| 12 | | 前橋市亀泉町 | 県道前橋西久保線(亀泉町工区) | 12 |
| 13 | | 前橋市粕川町西田面 ～前皆戸 | 県道前橋大間々桐生線(西田面工区) | 13 |
| 14 | | 前橋市粕川町深津 | 県道三夜沢国定停車場線(深津工区) | 14 |
| 15 | | 前橋市北代田町～上細井町 | (都)赤城山線 | 15 |
| 16 | | 前橋市青柳町～上細井町 | (都)敷島公園大師線(2期工区) | 16 |
| 17 | 電線共同溝 | 前橋市三俣町 | 県道前橋大間々桐生線(三俣町工区) | 17 |
| 18 | | 前橋市富士見町小暮 | 県道前橋赤城線(小暮交差点工区) | 18 |
| 19 | | 前橋市城東町 | 県道前橋大間々桐生線(城東町工区) | 19 |
| 20 | | 前橋市北代田町～若宮町 | 県道前橋赤城線(北代田町工区) | 20 |
| 21 | 住戸改善 | 前橋市広瀬町 | 広瀬第二県営住宅 | 21 |
| 22 | 河川改修 | 前橋市女屋町～若宮町 | 一級河川桃ノ木川ほか | 22 |
| 23 | 交差点改良 | 前橋市上新田町 | 県道前橋長瀬線 (上新田町交差点工区) | 23 |
| 24 | 歩道整備 | 前橋市富士見町時沢 | 県道前橋赤城線(時沢工区) | 24 |

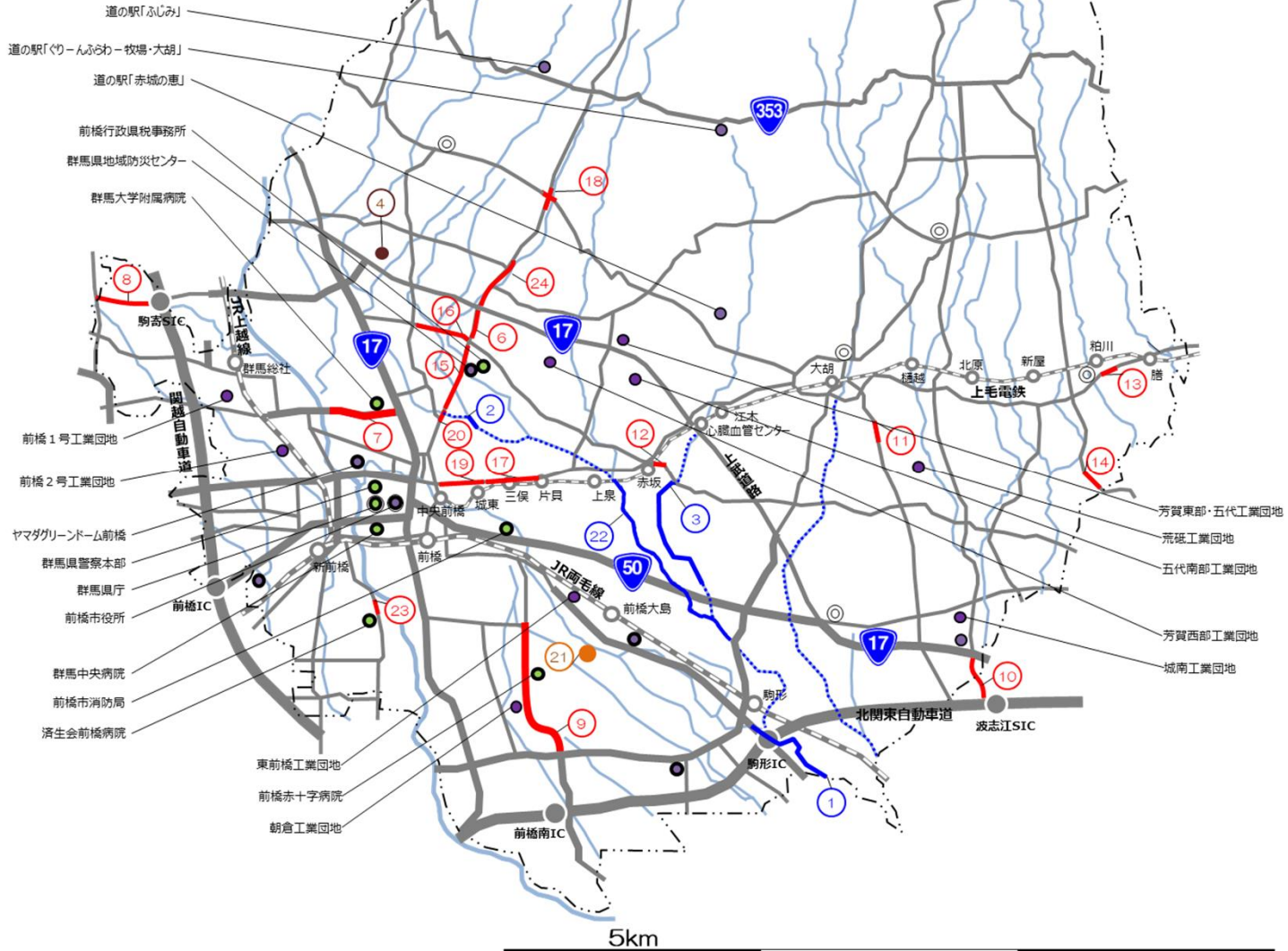
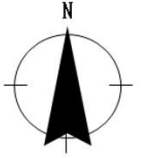
凡例

【事業分野区分】

- 道路事業
- 河川事業
- 砂防事業
- その他事業（下水・住宅・公共交通等）

【その他】

- 主要な防災拠点（1次防災拠点）
- 主要な防災拠点（1次防災拠点以外）
- 主要な物流拠点（産業団地）



5km



どのような未来を目指すための事業か

令和元年東日本台風と同規模の豪雨による
河川氾濫の水害リスクを軽減するため

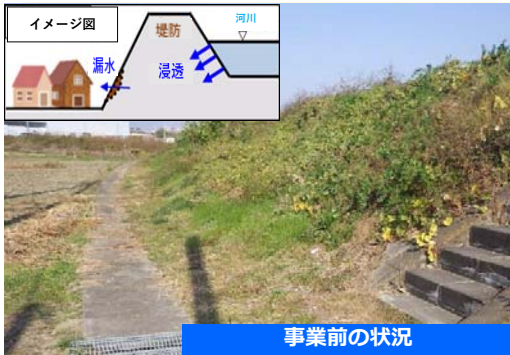
堤防の弱点を改善して
堤防を強化しました

地元の声

- ・大雨の際に川があふれたり、堤防が壊れてしまわないか心配。（地域住民）

事業前

- ◆ 河川水位が高い状況が続くと、堤防内に河川水が浸透し、漏水をきっかけに決壊するおそれがありました。



事業後

- ◆ 堤防に浸透した水を速やかに排水する構造にし、堤防が強化されました。



事業の概要

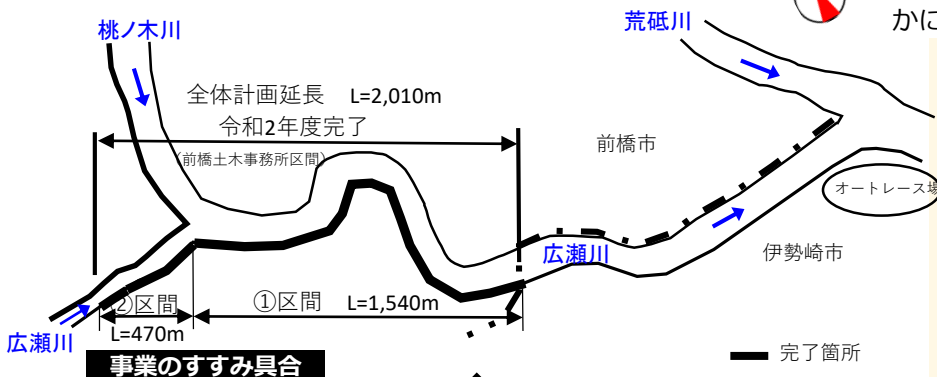
- 事業箇所：前橋市駒形町ほか
- 事業内容：堤防強化 延長 2,010m
- 事業期間：令和元年度～令和2年度



事業の進捗状況（令和2年度完了）

今、何をしているか

令和2年度に堤防内に浸透した水を速やかに排水するドレーン工が完成しました。





どのような未来を目指すための事業か

令和元年東日本台風と同規模の豪雨による
河川氾濫の水害リスクを軽減するため

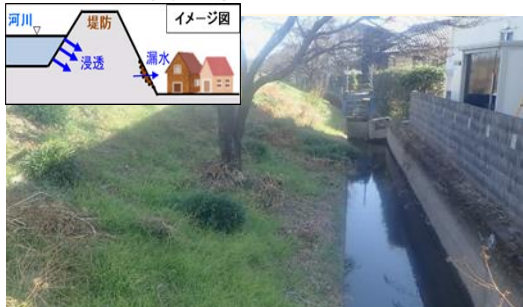
堤防の弱点を改善して
堤防を強化しました

地元の声

・大雨の際に川があふれたり、堤防が壊れてしまわないか心配。(地域住民)

事業前

◆ 河川水位が高い状況が続くと、堤防内に河川水が浸透し、漏水をきっかけに決壊するおそれがありました。



事業前の状況

事業後

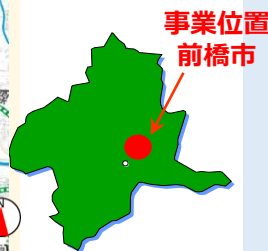
◆ 堤防に浸透した水を速やかに排水する構造にし、堤防が強化されました。



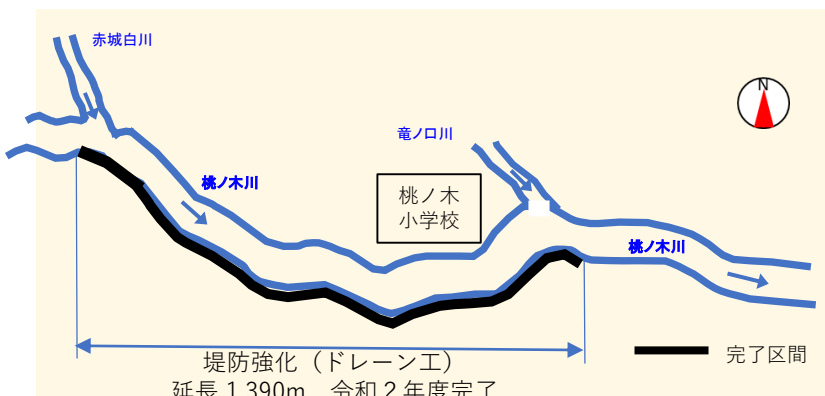
事業後の状況

事業の概要

- 事業箇所：前橋市三俣町ほか
- 事業内容：堤防強化 延長 1,390 m
- 事業期間：令和元年度～令和2年度



事業の進捗状況（令和2年度完了）



今、何をしているか

令和2年度に堤防内に浸透した水を速やかに排水するドレーン工が完成しました。



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了



どのような未来を目指すための事業か

河川氾濫による水害リスクを軽減するため

川幅を拡げて流せる
水の量を増やしました

地元の声

- ・大雨の時は川が増水して心配だったが、川幅が広がって安心できる。（地域住民）
- ・川があふれて家が流されてしまわないか心配。（地域住民）

事業前

- ◆ 川の断面が小さく、洪水時に浸水被害が発生するおそれがありました。



事業前の状況

事業後

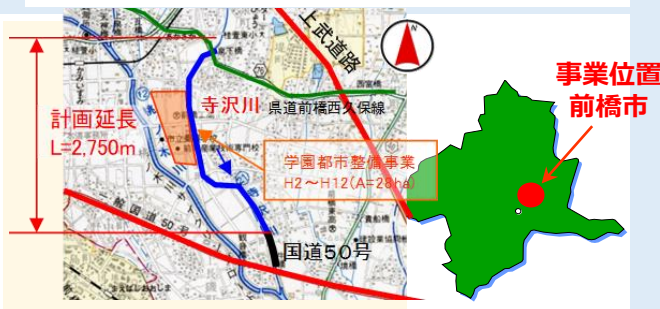
- ◆ 水が溢れないように、川幅を広げることで、流せる水の量を増やし、河川の氾濫による被害のリスクを軽減させました。



事業後の状況

事業の概要

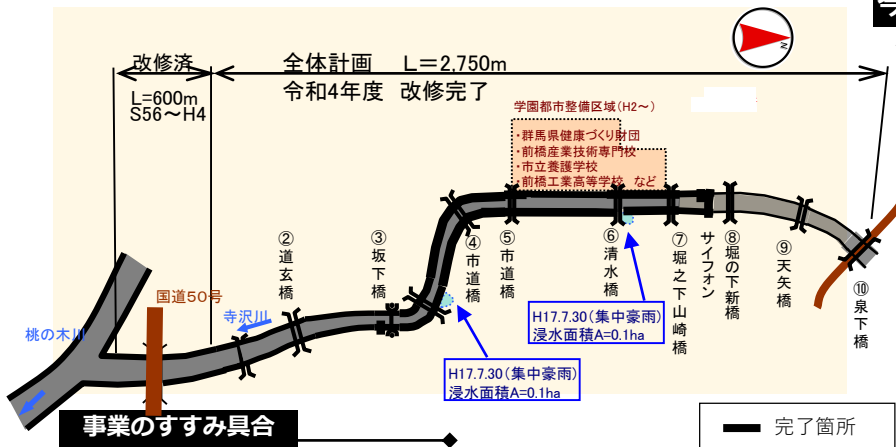
- 事業箇所：前橋市亀泉町
- 事業内容：河道拡幅 延長 2,750m
- 事業期間：平成8年度～令和4年度



事業の進捗状況（令和4年度完了）

今、何をしているか

令和4年度に河川改修が完成しました。





どのような未来を目指すための事業か

土砂災害リスクを軽減するため

法枠を
つくりました

地元の声

- ・大雨の時にがけが崩れそうで怖い（地元住民）
- ・工事が完成したら安心できる（地元住民）

事業前

◆斜面が急なため、大雨などの時にがけ崩れが発生するおそれがありました。



事業前の状況

事業後

◆法枠の整備により、斜面の風化を防ぎ、がけ崩れによる被害のリスクを軽減しました。



事業後の状況

事業の概要

- 事業箇所：前橋市日輪寺町
- 事業内容：法枠工
- 事業期間：平成28年度～令和4年度

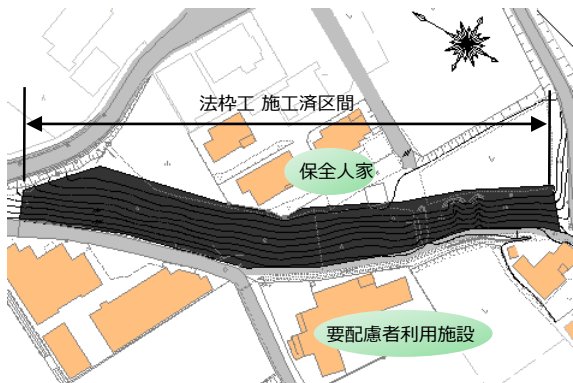
※法枠（のりわく）とは、コンクリートなどで格子状の枠を設けて、斜面の風化、浸食、崩落などを防止するものです。



事業の進捗状況（令和4年度完了）

今、何をしているか

令和4年度に事業完了しました。



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了



どのような未来を目指すための事業か

災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため

落石を防ぐ施設をつくりました

地元の声

- ・大雨の時でも、石や土砂が道路に流出しないようにしてほしい。（地域住民）
- ・道路上に落石等の障害物があると危険。安全に通行したい。（道路利用者）

事業前

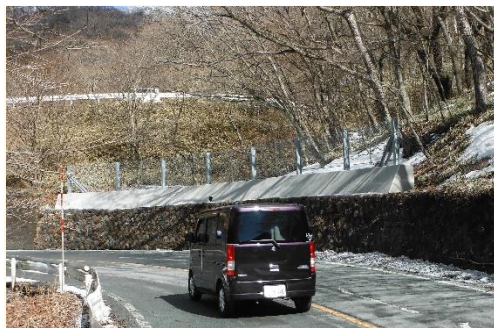
- ◆斜面の浸食が進み、大雨等の際に落石や土砂崩れにより道路が寸断するおそれがありました。



事業前の状況

事業後

- ◆落石防護柵を設置し、落石等による緊急輸送道路の寸断リスクを軽減しました。



事業後の状況

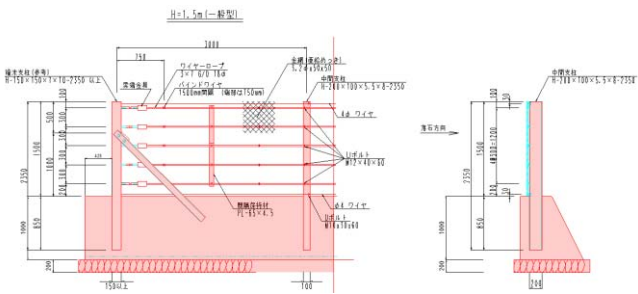
事業の概要

- 事業箇所：前橋市富士見町赤城山
- 事業内容：落石対策 2箇所
- 事業期間：令和2年度



事業の進捗状況（令和2年度完了）

落石防護柵標準構造図



今、何をしているか

令和2年度に落石対策が完了し、災害時における自動車等の安全な通行空間が確保されました。



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了



どのような未来を目指すための事業か

災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため

電線を地中化して
電柱を撤去します

地元の声

- ・災害時に電柱が道を塞がないようにしてほしい（地域住民）
- ・歩道を整備して、安全な通学路を確保してほしい（地域住民・小学校）

事業前

- ◆幅員が狭い上に電柱があるため、地震や暴風時に電柱が倒壊し、道路が寸断されるおそれがあります。



事業前の状況

事業後

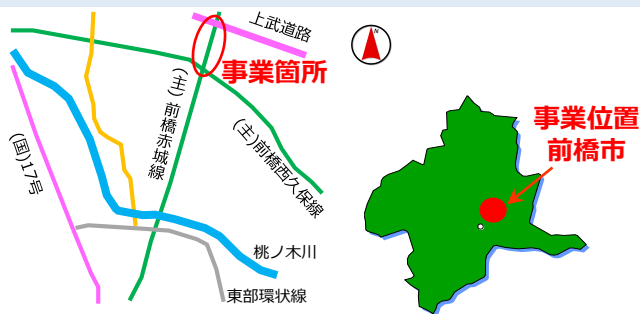
- ◆道路上の電柱がなくなるとともに、幅員が広がることで災害時でも安全な通行が確保されます。



事業後のイメージ（一例）

事業の概要

- 事業箇所：前橋市上細井町
- 事業内容：歩道整備 延長700m 歩道幅 2.0m
電線共同溝整備延長 1,400m
- 事業期間：令和元年度～

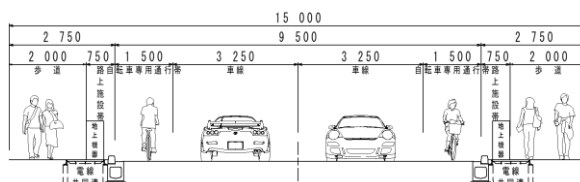


事業の進捗状況（令和6年3月末現在）

今、何をしているか

令和6年度は、用地買収を進める予定です。

事業後の横断構成



事業のすすみ具合

事業開始 ● ● 事業完了



どのような未来を目指すための事業か

災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため

電線を地中化して 電柱を撤去します

地元の声

- ・群大病院があるので災害時に電柱が道を塞がないようにしてほしい。（地元住民）
- ・歩行者の安全面を考えると広い歩道が良い。（地元自治会）

事業前

◆地震や暴風時に電柱が倒壊し、道路が寸断されるおそれがあります。



事業前の状況

事業後

◆道路上の電柱がなくなり、災害時でも安全な通行が確保されます。



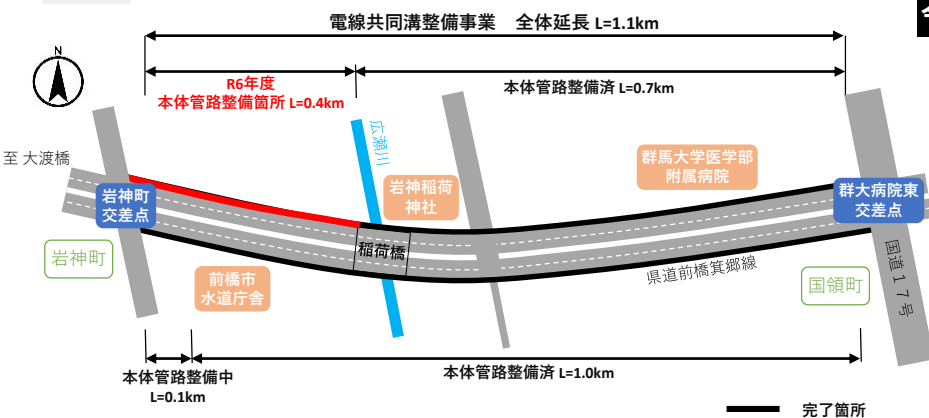
事業後のイメージ（一例）

事業の概要

- 事業箇所：前橋市国領町～岩神町
- 事業内容：電線共同溝整備延長 2,200m
- 事業期間：平成27年度～



事業の進捗状況（令和6年3月末現在）



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了

今、何をしているか

令和6年度は、引き続き、電線共同溝の本体管路工事を実施します。



県道南新井前橋線（2期工区） バイパス整備事業

事業完了

電子データはこちら▶



どのような未来を目指すための事業か

災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため

バイパス道路を つくりました

地元の声

- ・ 県や市町村の連携を強化することで、災害から早期に復旧できるようにしてほしい。（地元住民）
- ・ 防災拠点から被災地へ、迅速かつ円滑に移動できるようにしてほしい。（地元住民）
- ・ 駒寄スマートICの大型車対応化と合わせて、アクセス性を向上させてほしい。（道路利用者）

事業前

◆朝夕の通勤帰宅時間帯を中心に、交通混雑が発生しており、緊急輸送道路でありながら、円滑な通行に支障をきたしていました。



事業前の状況

事業後

◆バイパス整備により、交通渋滞を回避し、災害時にも機能する安全な通行空間を確保しました。



事業後の状況

事業の概要

- 事業箇所：吉岡町陣場～前橋市池端町
- 事業内容：バイパス整備
延長1.1km 道路幅15.5m
- 事業期間：平成24年度～令和3年度



事業の進捗状況（令和3年度完了）



今、何をしているか

令和3年度に2期工区が完成し、3期工区の開通とあわせて、高崎渋川線バイパス、駒寄スマートIC、上武道路がつながりました。



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了

県道前橋玉村線（朝倉工区） バイパス整備事業

事業継続中

電子データはこちら▶



どのような未来を目指すための事業か

災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため

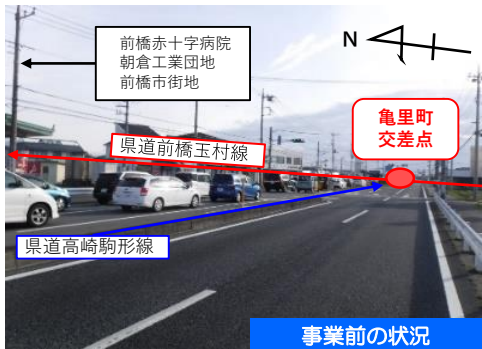
バイパス道路 をつくります

地元の声

- ・前橋赤十字病院が開院したので、災害時等の緊急時でも安全に通行できるようにしてほしい。（地元住民）
- ・工業団地から前橋南ICへ向かうアクセス性を良くしてほしい。（道路利用者）

事業前

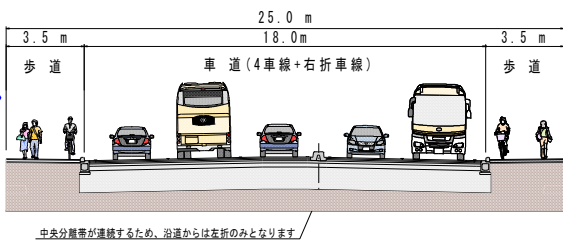
◆朝夕の通勤帰宅時間帯を中心に、交通混雑が発生しており、緊急輸送道路でありながら、円滑な通行に支障をきたしています。



事業前の状況

事業後

◆車道を2車線から4車線にするだけで、交通渋滞を解消するとともに前橋赤十字病院へのアクセス機能の強化を図ります。



事業後のイメージ

事業の概要

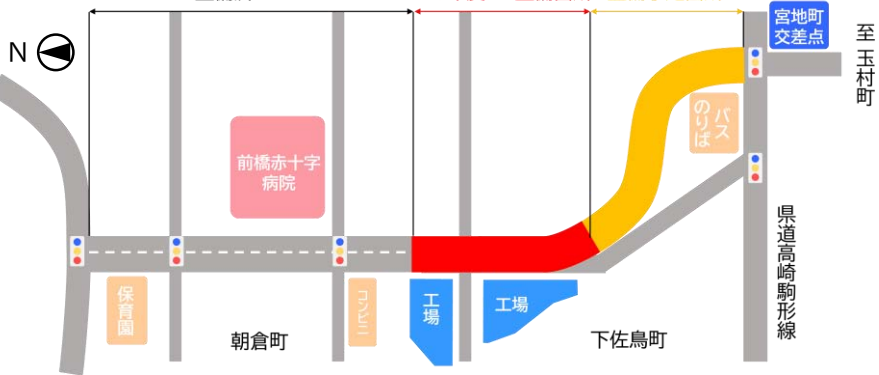
- 事業箇所：前橋市朝倉町～下佐鳥町
- 事業内容：バイパス整備
延長2.8km 道路幅25.0m
- 事業期間：平成27年度～



事業位置
前橋市

事業の進捗状況（令和6年3月末現在）

BP整備済 1.4km R6年度BP整備箇所 整備予定箇所



今、何をしているか

令和6年度は用地買収を進めるとともに、道路改良工事を実施します。

整備状況



事業のすすみ具合



県道苗ヶ島飯土井線 (波志江スマートICアクセス) 道路新設事業

事業継続中

電子データはこちら▶



どのような未来を目指すための事業か

物流の効率化による地域経済の活性化を図るため

ICアクセス道路をつくります

地元の声

- ・地域経済の活性化のため、産業団地から波志江スマートICへのアクセス性を改善してほしい。(地元住民)
- ・上武道路との交差点の渋滞緩和、大型車が安全にすれ違える道路にしてほしい。(地元住民、地元企業)

事業前

◆上武道路以南は県道が整備されておらず、市道を介して波志江スマートICへ接続し、アクセス性に支障をきたしているため、上武道路との交差点では渋滞が発生しています。



事業前の状況

事業後

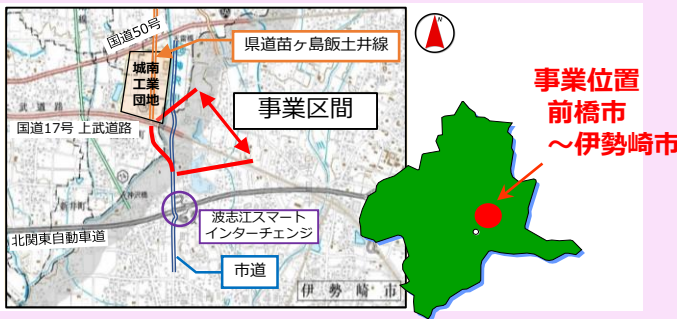
◆道路新設により、波志江スマートICへのアクセス性が改善し、移動時間を短縮します。
◆上武道路との交差点には右折レーンが設置され、交通渋滞を緩和します。



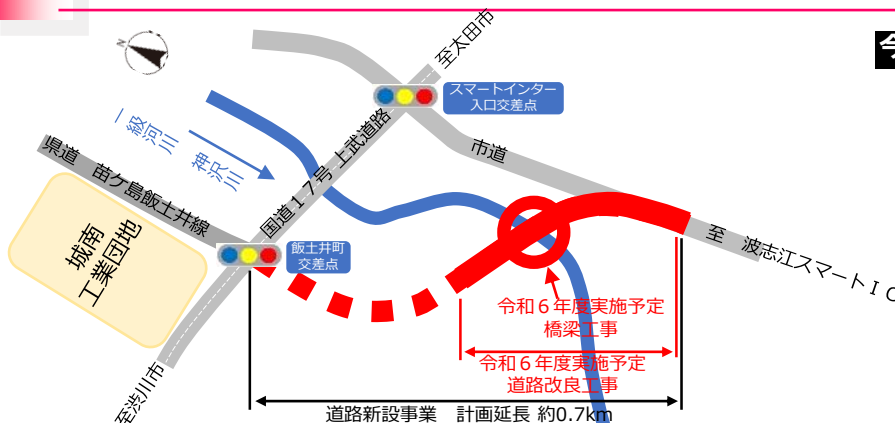
事業後のイメージ (一例)

事業の概要

- 事業箇所：前橋市飯土井町～伊勢崎市波志江町
- 事業内容：道路新設
延長0.7km 道路幅10.25m
- 事業期間：令和元年度～



事業の進捗状況 (令和6年3月末現在)



事業のすすみ具合



今、何をしているか

令和6年度は引き続き橋梁工事、道路改良工事を推進します。



事業完了

県道伊勢崎大胡線(上大屋町工区) 歩道整備事業

事業完了

電子データはこちら▶



どのような未来を目指すための事業か

歩行者や自転車の安全な通行を確保するため

歩道を整備しました

地元の声

・前橋市内へ通学する高校生の安全を確保してほしい。(地元住民)

事業前

◆ 歩道が無く、歩行者は路肩を歩くため、交通事故のおそれがありました。



事業前の状況

事業後

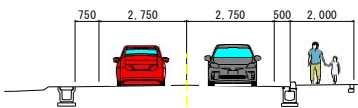
◆ 歩道を設置することで、歩行者の安全な通行空間を確保しました。



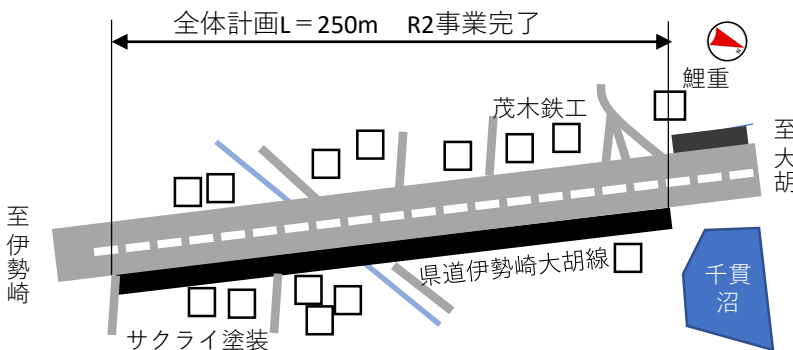
事業後の状況

事業の概要

- 事業箇所：前橋市上大屋町
- 事業内容：歩道整備 延長 250m 歩道幅 2.0m
- 事業期間：平成27年度～令和2年度



事業の進捗状況 (令和2年度完了)



今、何をしているか

令和2年度に歩道整備が完了し、歩行者と自転車の安全な通行空間を確保しました。



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了



どのような未来を目指すための事業か

歩行者や自転車の安全な通行を確保するため

歩道を整備しました

地元の声

- ・通行車両が多いが、歩道が無く、路肩が狭いため、生徒が安全に通学できない。(桂萱中学校)
- ・歩道が無く、民地への転落防止柵がないため、路肩から民地に落ちる人がいる。(地元住民)

事業前

- ◆ 歩道が無く、歩行者は路肩を歩くため、交通事故のおそれがありました。



事業前の状況

事業後

- ◆ 歩道を設置することで、歩行者の安全な通行空間を確保しました。



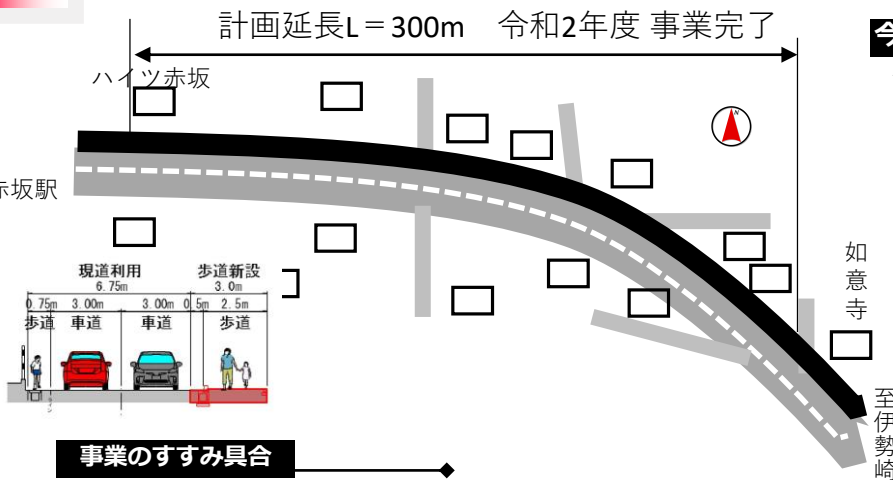
事業後の状況

事業の概要

- 事業箇所：前橋市亀泉町
- 事業内容：歩道整備 延長 300m 歩道幅 2.5m
- 事業期間：平成26年度～令和2年度



事業の進捗状況(令和2年度完了)



今、何をしているか

令和2年度に歩道整備が完了し、歩行者と自転車の安全な通行空間を確保しました。





どのような未来を目指すための事業か

歩行者や自転車の安全な通行を確保するため

歩道を整備します

地元の声

- ・歩道を整備して、通学する児童の安全を確保してほしい。（地元住民・小学校）
- ・大型車同士がすれ違う際、歩行者の待避スペースがないため非常に危険。（地元住民）

事業前

- ◆ 歩道が無く、通学する児童等が路肩を歩くため、交通事故のおそれがあります。



事業前の状況

事業後

- ◆ 歩道を設置することで、通学する児童等の安全な通行空間を確保します。



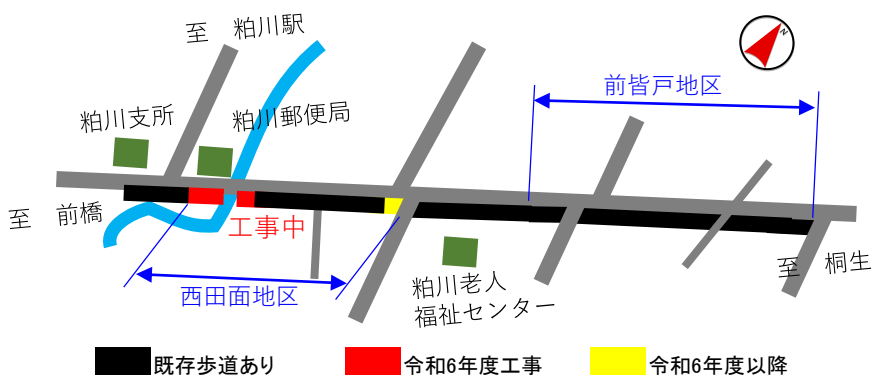
事業後のイメージ（一例）

事業の概要

- 事業箇所：前橋市粕川町西田面～前皆戸
- 事業内容：歩道整備 延長 550m 歩道幅 2.0m
- 事業期間：平成27年度～



事業の進捗状況（令和6年3月末現在）



今、何をしているか

令和5年度は、西田面地区の橋の工事を開始しました。
令和6年度は、橋の工事を引き続き行います。



事業のすすみ具合



県道三夜沢国定停車場線（深津工区） 歩道整備事業

事業継続中

電子データはこちら▶



どのような未来を目指すための事業か

歩行者や自転車の安全な通行を確保するため

歩道を整備します

地元の声

- ・歩道がなく、幅員が狭いため通学児童や高齢者が大変危険。（地元自治会）
- ・子供たちの安全のためにも歩道を整備してほしい。（子供たちの安全を守る会）

事業前

◆歩道が無く、通学する児童等は路肩を歩くため、交通事故のおそれがあります。



事業前の状況

事業後

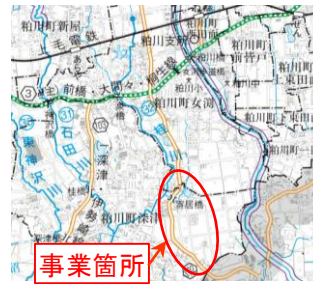
◆歩道を設置することで、通学する児童等の安全な通行空間を確保します。



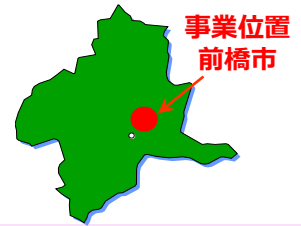
事業後のイメージ

事業の概要

- 事業箇所：前橋市粕川町深津
- 事業内容：歩道整備 延長 1,200m 歩道幅 2.5m
- 事業期間：平成26年度～



事業箇所



事業位置
前橋市

事業の進捗状況（令和6年3月末現在）

全体計画L=1,200m

R6年度事業区間（予定）

至 今、何をしているか

令和6年度は用地買収を進めるとともに、歩道整備工事を行います。



事業のすすみ具合

整備済み

R6実施箇所

事業開始 ●

● 事業完了



どのような未来を目指すための事業か

歩行者や自転車の安全な通行を確保するため

道路を拡幅し、歩道を整備します

地元の声

- ・小学校が近いので安全な歩道を設置してほしい。(地元住民)
- ・北代田町交差点で渋滞が多いため、右折車線があると良い。(地元住民)

事業前

◆歩道がなく通学する生徒等の安全な通行に支障があります。



事業前の状況

事業後

◆道路を広げ歩道を整備することで通学する生徒等の安全を確保します。



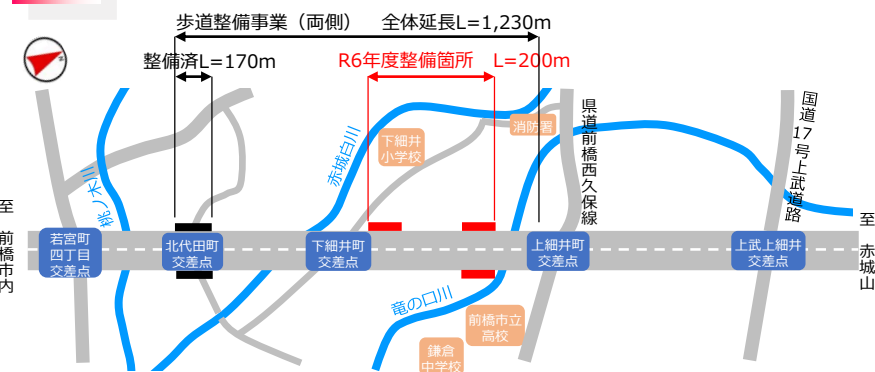
事業後のイメージ(一例)

事業の概要

- 事業箇所：前橋市北代田町～上細井町
- 事業内容：歩道整備 延長 1,230m 歩道幅 3.0m
電線共同溝整備 延長 2,460m
- 事業期間：平成29年度～



事業の進捗状況 (令和6年3月末現在)



今、何をしているか

令和6年度は、用地買収を進めるとともに歩道整備や電線共同溝工事を実施します。



事業のすすみ具合



(都) 敷島公園大師線 (2期工区) 歩道整備事業

事業継続中

電子データはこちら▶



どのような未来を目指すための事業か

歩行者や自転車の安全な通行を確保するため

道路を拡幅し、歩道を整備します

地元の声

- ・歩行者の安全面を考えると、歩道を設置してほしい。(地元住民)
- ・災害時に電柱が倒れて道路が通行できなくなることが不安だ。(地元住民)

事業前

◆道路が狭く、通学する生徒等の安全な通行に支障があります。



事業前の状況

事業後

◆道路を拡げ歩道を整備することで、通学する生徒等の安全を確保します。



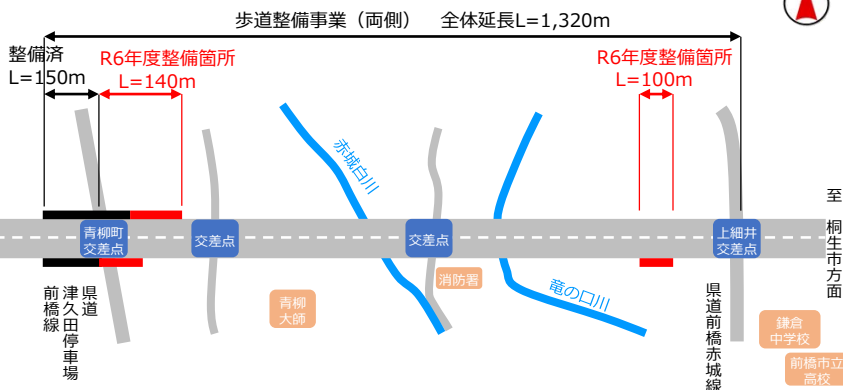
事業後のイメージ (一例)

事業の概要

- 事業箇所：前橋市青柳町～上細井町
- 事業内容：歩道整備 延長 1,320m 歩道幅2.0m
電線共同溝 延長 2,640m
- 事業期間：平成27年度～



事業の進捗状況 (令和6年3月末現在)



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了

今、何をしているか

令和6年度は用地買収を進めるとともに電線共同溝工事を実施します。



県道前橋大間々桐生線(三俣町工区) 電線共同溝事業

事業完了

電子データはこちら▶



どのような未来を目指すための事業か

歩行者や自転車の安全な通行を確保するため

電線を地中化して 電柱を撤去しました

地元の声

- ・歩道の安全な通行を確保してほしい。(地域住民)
- ・電柱をなくして、地域の景観を向上させてください。(地元商店)

事業前

◆道路上に電柱があるため、歩道の幅が狭くなっていました。



事業前の状況

事業後

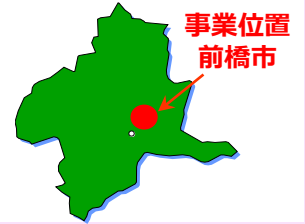
◆道路上の電柱が無くなり、余裕を持って歩道を通行できるようになりました。



事業後の状況

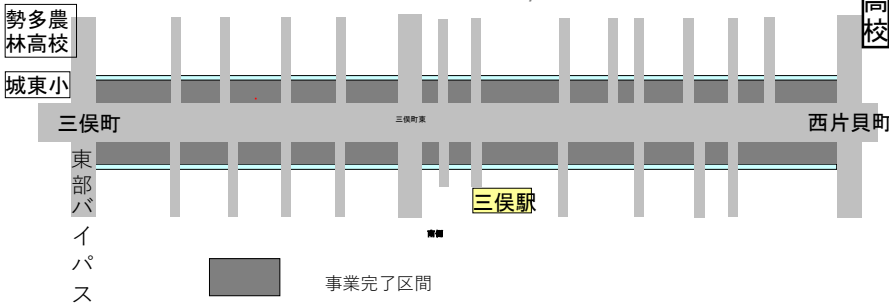
事業の概要

- 事業箇所：前橋市三俣町
- 事業内容：電線共同溝整備延長 2,200m
- 事業期間：平成23年度～令和3年度



事業の進捗状況 (令和3年度完了)

全体延長 1,100m
(電線共同溝整備延長 2,200m)



今、何をしているか

令和3年度に事業が完了しました。



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了



どのような未来を目指すための事業か

歩行者や自転車の安全な通行を確保するため

交差点改良と電線を地中化します

地元の声

- ・子供たちも安心して通れる広い歩道を整備してほしい (地元住民)
- ・右折レーンがないから、右折車がいると渋滞してしまう (地元住民)

事業前

- ◆ 歩道が狭く、通学する児童等が路肩を歩くため、交通事故のおそれがあります。
- ◆ 右折レーンがないため、交通渋滞が発生しています。



事業前の状況

事業後

- ◆ 歩道を広げることで通学する児童等の安全な通行空間を確保します
- ◆ 右折レーンを設置することで、交通渋滞が解消されます。



事業後のイメージ (一例)

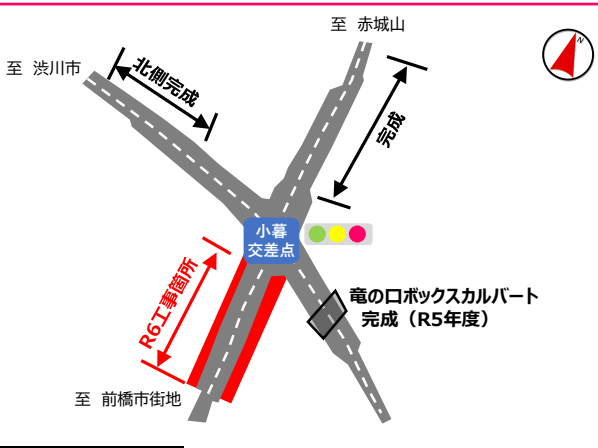
事業の概要

- 事業箇所：前橋市富士見町小暮
- 事業内容：交差点改良 1箇所
電線共同溝整備延長 400m
- 事業期間：平成25年度～



事業位置
前橋市

事業の進捗状況 (令和6年3月末現在)



今、何をしているか

令和6年度は、道路改良工事を
行います。



道路改良工事状況

電線地中化工事状況

事業のすすみ具合



県道前橋大間々桐生線（城東町工区） 電線共同溝事業

事業継続中

電子データはこちら▶



どのような未来を目指すための事業か

歩行者や自転車の安全な通行を確保するため

電線を地中化して 電柱を撤去します

地元の声

- ・歩行者の安全確保のため、早く工事を進めてほしい。（地元住民）
- ・事業区間には城東小学校や勢多農林高校があるので通学時の安全を確保してほしい。（地元住民）

事業前

◆電柱があるため、通学する児童等の通行の支障となっている。



事業前の状況

事業後

◆歩道上の電柱が無くなり、通学する児童等の安全な通行空間が確保されます。



事業後のイメージ（一例）

事業の概要

- 事業箇所：前橋市城東町～三俣町
- 事業内容：電線共同溝整備延長 1,800m
- 事業期間：平成27年度～



事業の進捗状況（令和6年3月末現在）



今、何をしているか

令和6年度は、引き続き電線共同溝の本体管路工事を実施します。



事業のすすみ具合





どのような未来を目指すための事業か

歩行者や自転車の安全な通行を確保するため

電線を地中化して 電柱を撤去します

地元の声

- ・自転車通学の学生が多いので安全な歩道にしてほしい。(地元住民)
- ・歩道内にある電柱を無くしてほしい。(地元住民)

事業前

◆電柱があるため、通学する児童等の通行の支障となっている。



事業前の状況

事業後

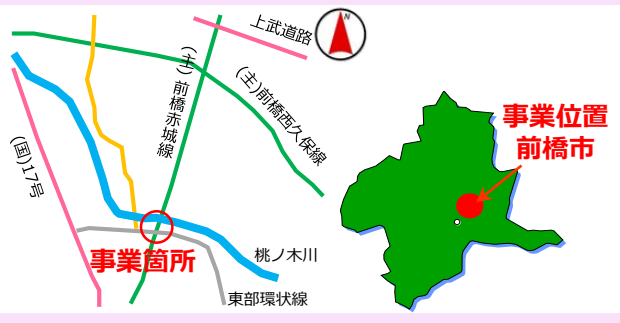
◆歩道上の電柱が無くなり、通学する児童等の安全な通行空間が確保されます。



事業後のイメージ

事業の概要

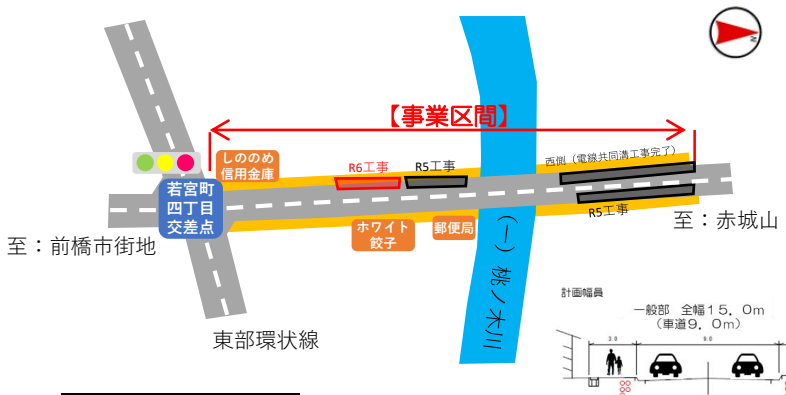
- 事業箇所：前橋市北代田町～若宮町
- 事業内容：電線共同溝整備延長 460m
- 事業期間：令和3年度～



事業の進捗状況 (令和6年3月末現在)

今、何をしているか

令和6年度は、引き続き電線共同溝の本体管路工事を行います。



事業のすすみ具合





どのような未来を目指すための事業か

安心して暮らせる環境を整えるため

県営住宅を リニューアルしました

地元の声

- ・歳を取るにつれて、室内の段差が大変。（入居者）
- ・地域に良好なコミュニティがあるので、この場所に住み続けたい。（入居者）

事業前

- ◆エレベーターが無く、住戸内の段差が大きいなど、高齢者対応が不十分でした。



事業前の状況

事業後

- ◆エレベーター設置等によりバリアフリー化を推進し、高齢者をはじめ、誰もが快適に暮らしやすい環境を整えました。



事業後の状況

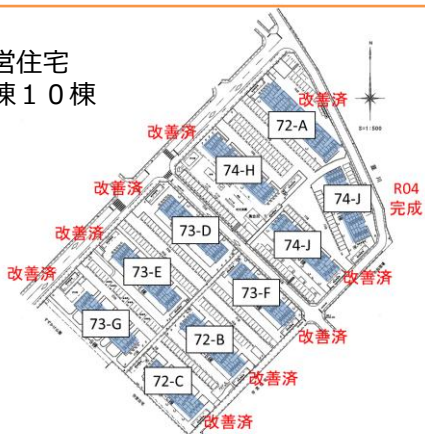
事業の概要

- 所在地：前橋市広瀬町
- 事業内容：公営住宅の住戸改善（間取り変更、断熱・省エネ化改善、バリアフリー化改善等）
- 事業期間：平成20年度～令和4年度



事業の進捗状況（令和4年度完了）

広瀬第二県営住宅
事業対象住棟10棟



今、何をしているか

令和4年度に対象住棟すべての改善が完成しました。



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了

一級河川 桃ノ木川ほか 堤防強化事業

事業継続中

電子データはこちら▶



どのような未来を目指すための事業か

河川氾濫による水害リスクを軽減するため

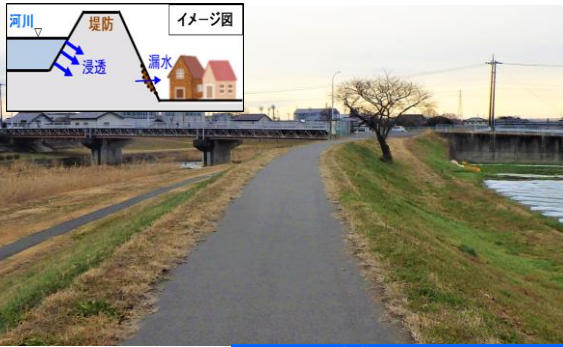
堤防の弱点を改善して
堤防を強化します

地元の声

・大雨の際に川があふれたり、堤防が壊れてしまわないか心配。（地域住民）

事業前

◆河川水位が高い状況が続くと、堤防内に河川水が浸透し、漏水をきっかけに決壊するおそれがあります。



事業前の状況

事業後

◆堤防に浸透した水を速やかに排水する構造にし、堤防が強化されます。



事業後のイメージ

事業の概要

- 事業箇所 : 前橋市上泉町ほか
- 事業内容 : 堤防強化 延長 3,300m
- 事業期間 : 令和5年度～



事業位置
前橋市

事業の進捗状況（令和6年3月末現在）

今、何をしているか

令和6年度は堤防強化工事に着手します。



工事イメージ（一例）

事業のすすみ具合

事業開始 ● ● 事業完了

県道前橋長瀬線 (上新田町交差点工区) 交差点改良事業

事業継続中

電子データはこちら▶



どのような未来を目指すための事業か

市街地等の円滑な通行を確保するため

右折レーンを設置します

地元の声

- ・交差点に右折レーンを設置して渋滞を緩和してほしい。(地元住民)
- ・緊急車両の通行空間を確保してほしい。(地元住民)

事業前

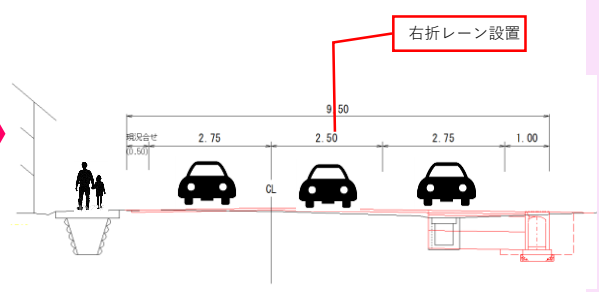
- ◆ 朝夕の通勤時間帯を中心に、上新田町交差点で右折車両による交通渋滞が発生しています。



事業前の状況

事業後

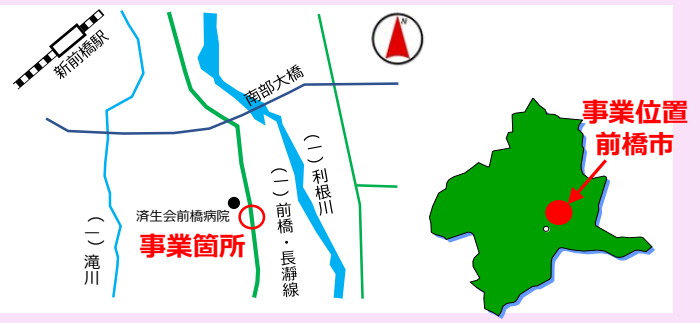
- ◆ 右折レーンを設置することで、右折車両の滞留を防ぎ、円滑な通行空間を確保します。



事業後のイメージ

事業の概要

- 事業箇所：前橋市上新田町
- 事業内容：交差点改良 1箇所 延長 110m
- 事業期間：令和3年度～



事業の進捗状況 (令和6年3月末現在)



今、何をしているか

令和6年度は、引き続き用地買収を進める予定です。



事業のすすみ具合





どのような未来を目指すための事業か

歩行者や自転車の安全な通行を確保するため

歩道を整備します

地元の声

- ・既存の歩道は狭い上に段差があって危ないので、歩行者も自転車も安全な広くて段差のない歩道がほしい。(地元住民)

事業前

- ◆片側歩道で幅も狭いため、通学する児童等の安全な通行に支障があります。



事業前の状況

事業後

- ◆十分な幅の歩道が整備され、通学する児童等の安全な通行空間が確保されます。



事業後のイメージ(一例)

事業の概要

- 事業箇所：前橋市富士見町時沢
- 事業内容：歩道整備 延長 900m
- 事業期間：令和6年度～



事業の進捗状況 (令和6年3月末現在)

歩道整備事業 全体延長 L=900m

今、何をしているか

令和6年度は、測量と設計を行います。



事業のすすみ具合

事業開始 ● ● 事業完了